

授業科目 基本工作論

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	義肢
東江 由起夫、須田 裕紀、大沼 雅之		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	○	
【概要・一般目標：G10】 義肢装具および福祉用具等の製作に用いる材料について、加工に必要な基礎的な知識を身につけるために、下腿義足と下肢装具の製作に用いられる材料を通して、それぞれの材料の特性について学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 本科目の評価方法を理解している。 2. ものづくりに従事する者に求められる姿勢（遅刻・欠席・提出物など）や態度（身なり、言葉使いなど）を実践できる。 3. 材料を安全に加工することができる。 4. 材料の名称や特徴、用途、加工方法について説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス 基本工作論概論				
2	材料学・材料力学（石膏）				
3	材料学・材料力学（クッション材）				
4	材料学・材料力学（繊維材料）				
5	材料学・材料力学（熱可塑性プラスチック）				
6	材料学・材料力学（熱硬化性プラスチック）				
7	材料学・材料力学（金属）				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		H25 年度版 基本工作実習 1・2 テキスト	東江由起夫・須田裕紀・藤 枝温子・大沼雅之他	..	
参考書				..	
その他の資料					
【評価方法】 以下の二項目を総合評価する 1. 知識習得レベル 60% 2. 学習状況・姿勢・態度 40%			【履修上の留意点】 原則、授業の 1 / 3 を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席 1 回につき - 5 点、遅刻 1 回につき - 2 点、遅刻 2 回につき - 5 点を、最終評価から減点する。		